

科目名 Course Name	保育内容の理解と方法 III Understanding and Method of Nursing Contents III			ナンバリング No.	K2-013		
年次	1年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	田村 田						
連絡方法	C-Learning に対応。または講義棟本館 3F 研究室						
必修/選択	保育士養成課程必修・幼稚園教諭二種教職課程必修						
関連 DP	DP2, DP3, DP5						
授業の概要と到達目標	<p>保育の現場における造形表現活動の内容を理解し、課題について目的・技法・指導方法等の研究を、自己の作品作りを通して深める。</p> <p>① 素材の持つ造形上の特性についての理解を深める。</p> <p>② 様々な表現方法から自己表現を構成する力を育む。</p> <p>③ 講評会にて様々な表現方法を共有する。</p>						
授業の方法	課題の制作、講評会の発表では作品に対して意見交換をすることで自身の作品を振り返る。						
学習成果	L01						
	L02	様々な素材や道具の特性を理解し、表現活動に必要な構成する力を養う。					
	L03	児童保育の造形表現について理解し、目的、技法、指導方法等の力を養う。また作品の意図や表現の工夫を感じとることができる。また作品に対する自分の思い述べる事ができ、その魅力も伝えることができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	課題表現を発表、鑑賞しあい表現の多様性を知り、自らの作品をさらに深めて行く。						
教科書/参考図書	特になし(必要に応じて作成したプリントを配布する) 図書館の活用を望む。						
履修上の留意点やルール等	普段から製作に身近な素材を取り込む意識を持つこと。実技演習に使用する素材(材料)・道具については各回の指示に応じて各自で準備すること。欠席した場合には、後日担当者に内容を聞きに行くこと。なお、事前・事後学習に毎回 90 分程度の時間が必要である。						
担当教員の実務経験	● 田村田:実務経験(職種:美術教室、陶芸教室 職歴:通算 28 年) 美術教室や幼稚園、保育園等での実践事例を折込みながら授業を行う。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	意欲的に課題制作に取り組んでいる。		20		
レポート/作品	課題作品に創意工夫が見られる。			40	
発表	作品について適切に話す事ができる。			20	
小テスト	幼児への指導法について述べる事ができる。(計 2 回)			20	
試験					
その他					
合計			20	80	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス（授業内容、用具、評価等の説明）
	事前・事後学習	事前学習：日頃から身近な素材に触れ、感動体験を増やす。活動を活かし、日常生活の中においても様々な魅力を発見してほしい。事後学習：課題について考察する。
2	授業内容	立体造形―①「段ボールによる立体造形」（考える）
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
3	授業内容	立体造形―②「段ボールによる立体造形」（表現する）
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
4	授業内容	立体造形―③「段ボールによる立体造形（着色）」（表現する）
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
5	授業内容	立体造形―④「段ボールによる立体造形」（まとめ）
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：作品講評会の準備
6	授業内容	作品講評会
	事前・事後学習	事前学習：作品講評会の準備。事後学習：講評会のまとめ、課題について考察する。
7	授業内容	針金造形―①「針金による立体造形」（考える）
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
8	授業内容	針金造形―②「針金による立体造形」（表現する、まとめ）
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
9	授業内容	粘土造形―①「各自がデザインし、素材を活かした制作」（考える）
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
10	授業内容	粘土造形―②「各自がデザインし、素材を活かした制作」（表現する）
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
11	授業内容	粘土造形―③「各自がデザインし、素材を活かした制作」（彩色～まとめ）
	事前・事後学習	前学習：素材や道具を準備する。事後学習：作品講評会の準備
12	授業内容	作品講評会
	事前・事後学習	事前学習：作品講評会の準備。事後学習：講評会のまとめ、課題について考察する。
13	授業内容	キャンドルづくり―①「各自がデザインし、素材を活かした制作」（考える）
	事前・事後学習	事前学習：素材や道具を準備する。事後学習：課題について考察する。
14	授業内容	キャンドルづくり―②「各自がデザインし、素材を活かした制作」（まとめ）
	事前・事後学習	時前学習：素材や道具を準備する。事後学習：作品講評会の準備
15	授業内容	作品講評会
	事前・事後学習	事前学習：素作品講評会の準備。事後学習：作品講評会のまとめ